

令和5年度事業報告

I 共済事業等（共済事業及び安全普及啓発活動等）に係る事業活動の概況に関する事項

i 当該事業年度の末日における事業活動の内容、年度における事業の経過及び成果

① 共済事業

ア 契約・加入状況

- ・ 契約校（単P）数 180校

- ・ 加入数

（単位：人）

		当 初	中途退会	中途加入	年 度 末
生	全日制	54,224	195	16	54,045
	定時制	629	4	1	626
徒	専攻科	201			201
教 職 員		3,436			3,436
P T A 会 員		52			52
合 計		58,542	199	17	58,360

- ・ 被共済者数

15万7千人（加入生徒の保護者であるP T A会員等を加えた概数）

イ 給付状況

（単位：円）

		区 分	件 数	金 額
生 徒	死亡共済金		0	0
	障害共済金		3	1,600,000
	傷病共済金		2,517	30,750,200
	歯科補綴共済金		1	80,000
	特別死亡共済金		0	0
	特別障害共済金		0	0
	特別傷病共済金		0	0
P	P T A 死亡共済金		0	0
T	P T A 障害共済金		0	0
A	P T A 傷病共済金		0	0
合 計			2,521	32,430,200

給付合計のうち前年度以前の発生分の額 18,069,600円

※（一般事業）

生徒	香 料	4	400,000
----	-----	---	---------

② 安全普及啓発活動等

ア 生徒対象事業

㊦ 学校における生徒の健康安全等に関する講演等の事業後援

5月11日	札幌稲雲高校	6月19日	豊富高校
6月20日	北広島高校	6月27日	恵庭南高校
6月29日	江差高校	7月19日	札幌東商業高校
7月20日	岩見沢緑陵高校	7月21日	札幌あすかぜ高校
7月21日	室蘭清水丘高校	9月6日	札幌新川高校
9月15日	札幌白石高校	9月28日	上ノ国高校
10月26日	千歳北陽高校	11月6日	千歳高校
12月5日	江別高校	12月7日	浜頓別高校
1月22日	更別農業高校	3月8日	深川東高校
3月11日	斜里高校		

㊦ 体育授業の生徒を対象にケガ予防等目的とする専門家による実技指導

5月15日	八雲高校	参加人数	57名
6月12日	寿都高校	参加人数	63名
6月26日	羽幌高校	参加人数	57名
9月25日	鶴川高校	参加人数	38名
11月20日	奥尻高校	参加人数	57名

㊦ 部活動加入の生徒を対象にケガ予防、競技力向上等を目的とする専門家による実技指導

12月11日 札幌西陵高校 参加人数 100名
12月18日 旭川西高校 参加人数 120名

イ 助成事業

- 生徒の安全や健全育成に関する教育研究団体への助成金の交付を実施した。
北海道高等学校長協会生徒指導委員会 900,000円
北海道高等学校養護教諭研究会 300,000円

ウ 広報事業

- 高P連支部総会で共済事業の状況等の説明
4月24日 後志支部 参加人数 34名 ホテル第一会館
5月12日 旭川支部 参加人数 38名 旭川西高校
5月19日 留萌支部 参加人数 14名 丸喜寿司
5月22日 道南支部 参加人数 86名 ベルクラシック函館
5月25日 石狩支部 参加人数 88名 ホテルライフオー・札幌
釧路支部 参加人数 27名 釧路プリンスホテル
5月26日 名寄支部 参加人数 34名 士別市民文化センター
5月27日 空知支部 参加人数 65名 岩見沢平安閣
5月28日 十勝支部 参加人数 42名 帯広三条高校
根室支部 参加人数 29名 トーヨーグランドホテル
5月30日 日高支部 参加人数 24名 リモート開催
※ 他支部は書面開催等のため本部からの派遣なし
- 安全互助会だよりの発行・配布
共済事業の内容の周知や安全普及啓発等を行った。
第17号（令和5年8月20日発行） 全生徒数分を配布
定時評議員会、令和4年度末財務状況、令和5年度業務計画、共済事業加入状況、助成金交付団体、養護教諭寄稿等
第18号（令和6年2月1日発行） 6年度在籍見込者数分を配布
「共済事業のご案内」、共済金・香料の給付状況
- 「令和6年度共済事業の手引」（令和6年2月1日発行）の配布
道高P連加盟校に「共済事業の手引」2部を配布した。

エ 調査研究事業

- 全国高等学校等安全互助会連絡協議会総会・研究大会
12月8～9日 鹿児島市

ii 当該事業年度における資金の借入れその他の資金調達
該当事項なし

iii 他の法人との業務上の提携
該当事項なし

iv 共済会計における直前3事業年度の財産及び損益の状況

①財産の状況

(単位：円)

項 目	4年3月31日現在	5年3月31日現在	6年3月31日現在
流動資産	45,334,444	46,075,077	46,870,300
固定資産	102,490,321	125,390,084	148,181,076
資産合計	147,824,765	171,465,161	195,051,376
負債合計	117,474,212	141,330,865	165,076,789
正味財産（純資産）	30,350,553	30,134,296	29,974,587
準備金	80,127,345	100,127,345	120,127,345

②損益の状況

(単位：円)

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収益計	92,680,983	89,078,363	87,265,668
うち共済掛金	76,724,311	74,300,456	71,528,203
経常費用計	97,004,517	89,294,620	87,425,377
事業費	97,004,517	89,294,620	87,425,377
うち共済金	31,003,800	33,031,000	32,430,200
当期経常増減額	△4,323,534	△216,257	△159,709
当期一般正味財産増減額	△4,323,534	△216,257	△159,709

③当期の準備金等の積立て

- ・危険収入共済掛金額 令和5年度末純掛金総額 55,819,842円
- ・責任準備金の積立て所要額 2,790,992円

$$\text{責任準備金} = \text{純掛金総額} \times 50 \div 1000$$

$$= 55,819,842 \text{円} \times 50 \div 1,000 = 2,790,992.1 \text{円} \div 2,790,992 \text{円}$$
- ・普通支払備金 689,500円
 令和5年度発生分 476,600円
 過年度 発生分 212,900円
- ・既発生未報告支払備金（IBNR備金）15,889,441円
 4年度末IBNR備金積立所要額＝5年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額
 ＋5年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額－4年度普通支払備金の額

$$= 18,069,600 \text{円} + 212,900 \text{円} - 734,000 \text{円} = 17,548,500 \text{円}$$
 3年度末IBNR備金積立所要額＝4年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額
 ＋4年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額－3年度普通支払備金の額

$$= 15,082,100 \text{円} + 92,000 \text{円} - 916,600 \text{円} = 14,257,500 \text{円}$$
 2年度末IBNR備金積立所要額＝3年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額
 ＋3年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額－2年度普通支払備金の額

$$= 16,725,400 \text{円} + 223,600 \text{円} - 656,800 \text{円} = 16,292,200 \text{円}$$
 5年度末IBNR備金積立基準額＝4年度末IBNR備金積立所要額×5年度共済金
 等の支払額／4年度共済金等の支払額
 （※共済金等の支払額＝当年度に支払った共済金額＋当年度の普通支払備金額）

$$= 17,548,500 \text{円} \times 33,119,700 \text{円} / 33,765,000 \text{円} = 17,213,122 \text{円}$$
 4年度末IBNR備金積立基準額＝3年度末IBNR備金積立所要額×5年度共済金
 等の支払額／3年度共済金等の支払額

$$= 14,257,500 \text{円} \times 33,119,700 \text{円} / 31,920,400 \text{円} = 14,793,177 \text{円}$$
 3年度末IBNR備金積立基準額＝2年度末IBNR備金積立所要額×5年度共済金
 等の支払額／2年度共済金等の支払額

$$= 16,292,200 \text{円} \times 33,119,700 \text{円} / 34,452,300 \text{円} = 15,662,025 \text{円}$$
 令和5年度末IBNR備金積立額＝5・4・3年度末IBNR備金積立基準額の平均

$$= (17,213,122 \text{円} + 14,793,177 \text{円} + 15,662,025 \text{円}) / 3$$

$$= 15,889,441 \text{円}$$
- ・準備金 20,000,000円（準備金＝共済会計剰余金×1÷5以上）

$$\text{準備金} = \text{共済会計剰余金} \times 1 \div 5$$

$$= 49,974,587 \text{円} \times 1 \div 5$$

$$= 9,994,917.4 \div 9,994,917 \text{円}$$

v 償還計画書に基づき行う償還の状況

該当事項なし

vi 対処すべき重要な課題

該当事項なし

vii その他共済団体の現況に関する重要な事項

該当事項なし

II 運営組織の状況に関する事項

i 共済事業等に係る評議員会の開催状況に関する事項

① 評議員会

定時評議員会

開催日時／場所	令和5年5月20日／ホテルロイトン札幌	
評議員数／定足数	16／9	
出席評議員数：9名	出席監事数：7名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 令和4年度事業報告・収支決算案		承認(総員)
・ 令和5年度事業計画・収支予算報告		了承
・ 評議員の選任案		可決(総員)
・ 理事・監事の選任案		可決(総員)

② 理事会

第1回理事会

開催日時／場所	令和5年4月15日／ホテルポールスター札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：6名	出席監事数：3名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 令和4年度事業報告・収支決算報告の承認案		可決(総員)
・ 令和5年度事業計画・収支予算の報告案		可決(総員)
・ 評議員の選任案		可決(総員)
・ 理事・監事の選任案		可決(総員)

第2回理事会

開催日時／場所	令和5年7月29日／ANAクラウンプラザホテル札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：8名 出席監事数：3名		
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 常務理事の選任及び業務分担案		可決(総員)
・ 加入状況報告		了承
・ 健康安全普及啓発事業予定校報告		了承
・ 助成事業報告		了承
・ 審査委員の選任案		可決(総員)

第3回理事会

開催日時／場所	令和 5 年12月16日／ホテルポールスター札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数： 9 名 出席監事数： 3 名		
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 共済金給付状況報告		了承
・ 令和 5 年度予算執行状況報告		了承
・ 公認会計士監査実施状況報告		了承
・ 全国高等学校安全互助会連絡協議総会・研究大会報告		了承
・ 北海道教育委員会立入検査実施日		了承

第4回理事会

開催日時／場所	令和6年2月17日／ANAクラウンプラザホテル札幌	
理事数／定足数	9／5	
出席理事数：8名		出席監事数：3名
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・北海道教育委員会立入検査実施状況報告		了承
・令和5年度決算見込報告		了承
・令和6年度事業計画・収支予算案		可決(総員)
・令和6年度健康安全普及啓発事業計画		可決(総員)
・10周年記念事業		可決(総員)

③ コンプライアンス委員会

第1回コンプライアンス委員会

開催日時／場所	令和 5 年 12 月 16 日／ホテルポールスター札幌
出席理事数：9 名	出席監事数：3 名
・ 法人の理事・監事の業務上の役割 理事・監事の心得、義務と責任、権限 行政庁による監督等	

④ 審査委員会

開催日時／場所	令和6年2月17日／ANAクラウンプラザホテル札幌		
出席審査委員数：5名		出席理事数：8名	出席監事数：3名
・ 本会の設立経緯と法人運営の概要 ・ 共済事業の概要 ・ 災害発生状況の分析 ・ 健康・安全指導の推進方法 ・ 今後の共済事業に向けて 他			